



●主な内容●

| | | | | |
|----------|------------|------|----------------|----------|
| 年末年始のお休み | ノーネクタイ実証実験 | 教育の風 | 山幸彦まつり&ふれあいまつり | フォトコンテスト |
| 16 | 8 | 8 | 3 | 2 |
| 17 | 14 | 9 | | |

川上宣言

一、私たち川上は、自然と一体となった産業を育んで山と水を守り、都市にはない豊かな生活を築きます。

(川上宣言は全部で5つの項目になります。毎号1項目ずつ掲載していきます。)

一緒に楽しくボール渡し競争♪
11/16 園児がデイサービスを訪問

川上村の情景

匠の聚 フォトコンテスト

11月4日（月）

休）、匠の聚ギャラリーにて、匠の聚フォトコンテスト表彰式が執り行われました。

当コンテスト

は、写真のもつ魅力を発信していくとともに、川上村の価値を共有し、村に興味をもっていただけけるきっかけのひとつとして開業当時より開催しているもので、今年には写真家の百々俊二氏、写真家でネイチャーフォトグラファ―



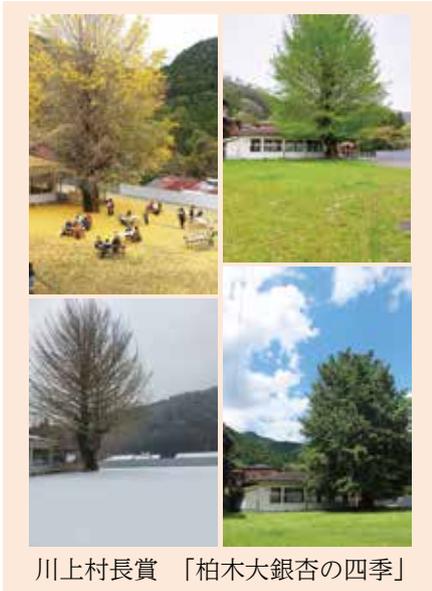
匠の聚大賞を受賞され、スピーチを行う北好雄さん



匠の聚大賞「高原に涼風」



の内山りゆう氏、全日本写真連盟関東本部事務局長の森井英二郎氏を審査員に招き、自然風景や人々の暮らしなどが映し出された多数の力作から選出いただきました。その中から今回の匠の聚大賞は、北好雄さん（大淀



川上村長賞「柏木大銀杏の四季」

町）の組み写真「高原に涼風」となりました。北さんは、「高原には何年も通っており、ホーエツ祭の様子を撮影した。今回2回目の匠の聚大賞であり、これからも撮影を続けていきたい」と話されました。

また、組み写真「柏木大銀杏の四季」で川上村長賞を受賞された嶋岡慶道さん（柏木）は、「村の生涯学習教室で写真について学び、地元の大銀杏を撮影した写真で賞をいただいた。大変励みになる」と話されました。

その他にも、各賞やスポンサー賞などを全18作品が表彰され、喜びの表情を浮かべました。応募された皆さんの川上村の情景を愛する気持ち



それぞれ違った角度から川上村の情景を写し出した作品が展示されました

受賞作品は、表彰式当日から12月1日（日）まで匠の聚ギャラリーにて展示されました。今後の展示予定は、かわかみらふにて12月14日（土）～令和7年1月31日（金）まで、森と水の源流館にて2月6日（木）～3月30日（日）まで、入江泰吉記念奈良市写真美術館（奈良市高畑町）にて3月12日（水）～3月16日（日）まで、奈良県立万葉美術館（高市郡明日香村飛鳥）にて3月26日（水）～4月2日（水）まで、各会場で展示されることになっています。

山幸彦まつり & ふれあいまつり

爽やかな秋晴れのもと、盛大に開催！

11月9日(土)、やまぶきホールにて、川上村の秋の一大イベント「第35回山幸彦まつり」と「第9回ふれあいまつり」が合同で盛大に開催されました。

山幸彦まつりは、日頃から趣味や特技を活かして取り組んでいる生涯学習活動の発表の場として行われているイベントです。また、年に一度村民同士が一堂に会し、和やかに談笑して心を通わせることを目的に開催されています。

ふれあいまつりは、村が取り組む「未来への風景づくりプロジェクト」の一環として、参画いただいている企業・団体からの「村民の皆さんとのふれあいを大切にしたい」という想いから始まったイベントです。

この2つのイベントは日頃からのご愛顧に應える住民サービスのおまつりであり、村内の機関・団体や参画企業による食べ物やワークショップなどさまざまな出店があり、会場は大いに賑わっていました。

また今回は、令和元年以来となる一般バザーの出店もありました。お弁当や焼き立てパン、雑貨や木工品に至るまで、村内の方が作った自慢の品々が数多く並びました。



野菜や灰干しサンマなど各地の特産品も多く並びました

屋外ステージでは、紙飛行機飛ばし大会が行われ、年齢別で部門に分かれ、たくさんの方々が出場しました。なんとその中で、村内在住の上西杏奈さん(11歳)が誰よりも遠くへ飛ばし、豪華賞品を獲得されました。

やまぶきホール舞台では、大正琴サークルはなみずき・コーラスグループ華音・高一首唱楽団が舞台発表で会場を盛り上げ、松田度氏(阪本仙次顕彰会)による

芳水塾講演「吉野近代化のレジエンドたち」土倉庄三郎と阪本仙次「大衆演劇「嵐囃劇」が行われました。



たくさんの紙飛行機が空を舞いました



感動あり！笑いあり！ さまざまなステージ発表

3階の展示ギャラリーでは、おまつりの当日から翌日の10日(日)にかけて、村民作品展が開催されました。今年もやまぶき保育園児やかわかみ源流学園の児童・生徒、

村民の皆さんが趣味や特技を活かし心を込めて制作された作品がずらりと並びました。



ずらり並んだ力作に来場者も感心

おまつりの最後は、恒例の賞品付きお餅撒きで締めくくられました。今回も協賛企業や団体から提供いただいたものを含む豪華賞品が多数用意され、大勢の来場者が1石5斗のお餅を取り合う姿は、これぞ川上村の伝統といった様子をうかがえ、笑顔と活気あふれる1日となりました。



祭の最後はやっぱり「お餅撒き」

毎日安心してくらすために…

令和6年度

「税についての作文」

全国納税貯蓄連合会及び国税庁が、税についての知識を深めることを目的に毎年全国の中学生を対象に募集している「税についての作文」において、かわかみ源流学園9年生の鈴木答子さんが川上村長賞を受賞されたので、紹介します。(原文)

川上村長賞

「税」と私たち

かわかみ源流学園
9年生 鈴木答子

「税」という言葉を聞いてなにか頭に浮かぶでしょうか。私がまずはじめに浮かんだのは必ず納めなければいけないということでした。普段生活しているなかで必ず税を納める機会があります。私が生まれたときから税はあったのであたりまえだと思っていました。

生活するときあたりまえだからこそ自分は税についての知識があると思っていました。ですが税についての必要性、私たちとの関わりなど分からないことがすごく多いことに気付きました。まず税の必要性に関しては、詳しくは知らないけれど大切だと自分のなかで認識していました。また、私たちとの関わりについては、あまりよく知りませんでした。私たちとの関わりを見つめることができれば税の必要性が分かるだろうと考えました。私たちのすぐく身近にある税について調べてみました。すると私たちにもっとも身近な教育も税と関係していることを知りました。また医療など私たちの生活に必要なものがたくさん税との深い関わりがあると知りました。それと同時に、税のない世界で今のようないざやな生活がすすむのは難しいだろうと思いました。税と私たちの関わりについて知ること

で私たちにもっと身近な存在のよう感じました。正直私は調べるまで税についての大切さが分かっていませんでした。調べてみて税の大切さを再確認することができました。私たちの身近にある税はあたりまえのように私たちの生活の中にあります。ですが自分が知らなかっただけで私たちの生活にかかすことのできないものだと強く感じました。また、税があり、私たちが安心した生活をできるのはあたりまえではないと思えました。たくさんの人々が税を納めたことが協力することで安心して過ごすことができている。毎日安心して過ごすことに感謝して過ごすことが大切だと思えました。これからも私たちが共に身近で税があると思えます。ですがいままでの私の税へのイメージが、必ず納めなければいけないものから私達にすぐ大切で必要なものへと変わりました。これからは税のことをいままでより大切だと思うことができると思います。また毎日の生活のなかでたくさんの人々に感謝し生活していきたいと思えます。

吉野郡老人クラブ連合会

老人福祉大学を開講

11月20日(水)、やまぶきホールにて、吉野郡老人福祉大学が開講され、300名を超える吉野郡老人クラブの会員が各町村から集まりました。

開講行事では、老人福祉の推進に功労があった方々と顕著な功績のあった団体に対して表彰状が贈られ、吉野郡老人クラブ連合会役員として長年活躍された方に感謝状が贈られました。

また、アトラクションでは、吉野郡老人クラブ連合会の大正琴部、下市町老人クラブ連合会のコーラス部、大淀町老人クラブ連合会のフラダンス部が出演され、日頃の成果が発揮された素晴らしい発表に会場は大いに盛り上がりました。



開校行事にて
おおうちかつし
大浦勝司会長の挨拶

剣道交流大会

10月20日(日)、北和田の村立武道場にて、川上村第22回剣道交流大会が開催されました。今回も村内外から約450名の剣士が出場し、秋の冷え込みも吹き飛ぶ熱い戦いが長時間に渡り繰り広げられました。



試合にて気迫を見せるかわかみ源流学園 猪腰選手

幼年の部から一般男女の部まで、団体戦を含む全14部門に分かれ、鍛錬の成果を遺憾なく発揮し、優秀な成績を収めた出場者には各杯の授与や表彰が行われました。

また、かわかみ源流学園9年生の三宅叶恵さんには、日頃の精進を欠かさず、本大会に出場し立派な試合を見せた剣士に贈られる「小林利通杯」が授与されました。



小林利通杯を受賞したかわかみ源流学園 三宅選手

◆各杯受賞者

- 知事杯【中学2・3年男子の部優勝者】
岡野 陽太(王寺剣道教室)
- 村長杯【中学1年生男子の部優勝者】
永井 悠詩(久田剣道場)
- 議長杯【中学2・3年女子の部優勝者】
松尾 美海(奈良尚武館)
- 教育長杯【中学1年女子の部優勝者】
村本 彩葉(修心館村本道場)
- 吉野署長杯【幼年の部優勝者優勝者】
林 凪三朗(生駒剣友会)
- 吉野署長杯特別賞【幼年の部準優勝者】
佐竹 弘紘(中之島少年剣道クラブ)
- 小林利通杯【かわかみ源流館より】
三宅 叶恵(かわかみ源流学園)
- 丹生川上神社上社杯【一般男女より】
山本 さくら(安原少年剣道クラブ)
- 奥西 浩(愛知川剣心会)
- 特別賞【勝敗に関係なく感動した選手】
杉原 秀星(橘信会)
- 堀内 心菜(愛知川剣心会)

～シリーズ～ 「共に生き ともに歩もう 認知症」

今回は、「新しい認知症観」についてお話しします。

新しい認知症観とは、認知症になってからも、一人一人が個人としてできること・やりたいことがあり、住み慣れた地域で仲間などつながりながら、希望をもって自分らしく暮らしていけることができるという考え方です。

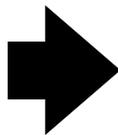
今までのように、他人ごと、疎外、絶望などの見方から、**自分ごととして考える時代**への転換期となり、認知症とともに自分らしく生きることができる時代になってきました。

今までの認知症観

- ・認知症の人は何も分からない人
- ・すぐに忘れてしまう
- ・認知症にはなりたくない
- ・自分は認知症になることはない
- ・認知症の人は支援してあげる人
- ・認知症の人は自分の思いを表現することは難しい

などと思われていましたが・・・

転換



新しい認知症観

- ・認知症は高齢者の問題ではない
- ・認知症かなと思ったら、安心して受診することができる
- ・早期から良い情報を入手することができる環境がある
- ・忘れてしまうのは当たり前、どう工夫するかが肝心
- ・認知症になってからも、自分らしい暮らしを継続することができる

新しい認知症観をもって、認知症になってからも希望と尊厳を持って暮らすことができる川上村を、皆さんとともに創っていきましょう！



【問い合わせ先】健康福祉課 TEL 52-0111



◆シルバー人材センターを知ろう

山幸彦まつり、いいお天気であったですね！さまざまなお店がありました。手ぬぐいで作ったかわいらしい帽子をかぶったマダム方が、手芸品を売っていたのに気付かれましたか？側では、威勢よくお餅つきも行われていました。この活気ある集団は、「川上村シルバー人材センター」の会員さんたちです。親しみをこめて「シルバーさん」と呼ばれることが多いので、ここでもそう呼びたいと思います。

皆さんは、シルバーさんにお仕事を頼んだことがありでしょうか？今回、いろいろとお話を聞いてきましたので、耳寄り情報をお伝えしますね。

まずはちょっと堅めの話から。全国のシルバー人材センター事業を取りまとめている団体、(公社)

全国シルバー人材センター事業協会(以下「事業協会」)公式サイトによると、この事業は「高齢者等の雇用の安定等に関する法律」に基づいて実施されているもので、原則として市区町村単位にひとつずつある、公益性の高い事業です。「自主・自立、共働・共助」

の理念に基づき、会員の総意と主体的な参画により運営されています。この事業は「生きがいを得るための就業」を目的にしているからです。シルバーさんたちは、お金だけじゃなく、生きがいや楽しみを得ておられるのですね！

◆なかなか活発！

川上村シルバーのみなさん

役場のお隣の労働会館1階にある、シルバー人材センター事務局を訪ねました。担当の福田さんによると、ちょうど外部から視察があった直後だそうで、「川上村では、たくさん皆さんの活躍されていますね！」と視察者がびっくりしたそうです。確かに「事業協会」の統計資料を見ると、川上村では、加入率がとても高いことがわかります。奈良県平均が1%なのに対して、川上村ではなんと

7%です！この数字は、全国的にみても高い数値なんです。

山幸彦まつりでお話をお聴きすると、「もう年寄りでなあ…」「もうあかんって…」とはおっしゃるものの、楽しそう(笑)。村内のあちこちで活躍されている様子うかがえます。

◆ちょっとした頼み事が

相談できる

昨年、介護保険事業計画策定のために協力いただいたアンケートでは、「買い物」「食事の用意」「書類作成」などで、助けてほしいなと思われている方が一定数おられることが分かりました。おひとり暮らしが増えているので、今後必要が増えそうです。

そこでシルバーさん事務局に、買い物の手伝いとか食事の準備とかに対応してもらえるのか尋ねたところ、「割とさせてもらっているかなー。家の片付けはかなりご依頼いただいています」ということでした。必ずとかすべてとかではもちろんないけれど、日常生活上ちょっととしたお困りごとに、柔軟にご対応くださることがわかりました。心強い！

◆ご参加をお待ちしています

シルバーさんには、60歳から会員になれます。現在、新規入会募集中です。会員として活動するだけでなく、お仕事を依頼するとう参加の方法もあります。皆さんも、「ちょっとひとりやるのは難しいなあ」と思っていた作業があれば、川上村シルバー人材センター(52・0300)へ、まずは相談してみませんか？



元気な会員さんたちは山幸彦まつりでも大活躍！

かわかもんがゆく。

―地域おこし協力隊活動記―



こんにちは。地域おこし協力隊員3年目の堂谷孤空どうたごくうです。早いもので、着任してもうすぐ3年間の任期も終わりに近づいています。

思い返せば緊張の中、村内の皆さまに挨拶させていただいたのが2022年4月、まだコロナ禍でした。さまざまなお声掛けいただき、川上村で工房を立ち上げることができました。ひとえに皆さまのおかげです。木工製品の製作と販売ということをメインにしながら、本年は主に生木を使ったワークショップも開始いたしました。まだ課題が多く、なかなか皆様にもご覧いただく機会も少ないのですが、これからも少しずつ規模を大きくしていこうと思えます。いわずと知れた日本国内屈指の杉・ヒノキの産地であるこの川上村で、その木を使ったワークショップを行うことは、産地を改めて知ってもらう機会でもありません。個人的には原材料である生きている木から製品が作られるとい

う過程、お客様にはほぼブラックボックスと言っても過言ではない素材から製品までを、自ら手を動かして体感し辿っていただくことは、お客様に素材生産の現場やものづくりの現場の現在を知ってもらう良い機会ですし、そこに興味を持っていただく方を一人でも増やし、その恩恵として産地に何かしら還元できれば素晴らしいことだなと思っています。

3年間でこの川上村で自らがやるべきことがはっきりと見え、この先は西河のこの工房から全国に向けてどんどん仕事を進めて参ります。今後ともどうぞよろしくお願いたします。

堂谷孤空（西河）



笑顔キラキラ

やまぐき保育園

実りの秋の10月に今年も東川の出口ファームにおイモ掘りに行って、たくさんのおイモを収穫しました。

「さて、このおイモどうする？」子どもたちに聞くと、やっぱり「焼きいも！」とのことで、焚火台を用意して、11月15日に園庭で焼きの近くを散歩して、みんなで落ち葉をたくさん集めて楽しみにしていました。当日はおイモを洗ったり、濡らした新聞紙やアルミホイルに包んだりと準備も大張り切り子どもたち。

焚火台に葉っぱや木くずを入れ、火をつけました。火は怖いけど



美味しくなあれ！

あったかいね♪

暖かいね。みんなで約束を守って火を見守りました。焼けたおイモはホクホクしてとっても美味しく、みんなたくさんおかわりしました。

そして21日には、栄養士の伊藤先生に来ていただき、3時のおやつにおイモのドーナツを作りました。おイモの皮をむいて、材料と混ぜて、丸めて、揚げて…今年も秋の味覚を十分に楽しむことができました。

教育の風

教育の風は、川上村の教育の様子を伝えるコーナーです。

学校教育・社会教育・社会体育・文化財…。教育は広範囲に渡りますが、この風に乗せて川上村の教育の良き「におい」が伝わることを願っています。

◆公共塾は村の学習塾のことなの？

川上村には公共塾という名の塾があります。塾というと学習塾を連想しますが、学習塾ではありません。かわかみ源流学園の開校に合わせて設置されました。地域資源教材との繋がり、先達の知見、社会の仕組みに触れる等子ども達の学びは多岐に及びます。またそれに対応する学校の先生方の業務も同様です。公共塾は学校の「総合的な学習の時間」の中で子どもに興味と教員の主体性を尊重した授業づくりを支援していく塾（組

織）です。今回は具体的に公共塾が行っていることを紹介していきます。

◆教育委員会選奨を3氏が受賞

山幸彦まつりが行われたやまぶきホールの屋外ステージにおいて、川上村の教育振興と文化財保護等に多大な功績のあった次の三氏に教育委員会選奨が授与されました。

○前川上村教育委員会教育長

弓場盛正氏

○前川上村教育委員会教育委員

菊谷恵津子氏

○前川上村文化財保護審議会委員

森野政順氏



村の教育振興に尽力されてきた3名に授与されました

◆社会教育を支えるやまぶきホール

村の社会教育を支える施設として、やまぶきホールがあります。今回はやまぶきホールの施設について紹介します。

やまぶきホールは2002年4月1日開館。川上村の皆さんをはじめ、どなたでも利用できる総合施設型のホールです。吉野川の水を流れる1枚のやまぶきの葉をモチーフにした大屋根が特徴です。



やまぶきホール外観

座席数は343席（車椅子席を含む）と他のホール施設と比較すると小規模ではありますが、音響・舞台・照明設備は大規模ホール並みの設備を取り揃えており、演奏から演劇、寄席、パフォーマンス、

そして狂言まで多彩な演目に対応できます。



舞台から客席に至るまでこだわりの空間が広がります

また、ホール以外にも展示ギャラリー、研修室貸館も行っております。皆さま是非お気軽にご利用ください。

◆川上村の2氏（個人の部・団体の部）が県の文化財保護功労者としてダブル受賞

県は長年にわたり、文化財保護に尽力されてきた個人と団体を対象に「文化財保護功労者」として表彰しています。今年度は5個人

2 団体を選定し、そのうち川上村の森野政順氏（個人の部）と、川上村朝拝式保存会（団体の部・代表中平繁和会長）が選ばれ、11月18日（月）に山下真知事から感謝状が贈られました。



今回受賞された皆さん

○ **森野政順氏**

彫刻家、京都教育大学非常勤講師、京都彫刻家協会会員・平成5年に宝塚造形芸術大学を卒業・平成11年に京都教育大学教育学部美術科彫刻修了・第106回全国高校野球選手権大会（2024年）盾メダル原型制作者（制作担当は第94回大会から）・檀原神宮神代木目調千支担当（2021年か

ら）・2012年から文化財保護審議会委員を12年間従事され、そのうち2022年・2023年は同審議会副委員長を務め、川上村の文化財保護に尽力される。



森野政順氏

○ **朝拝式保存会の設立と取り組み**

2008年1月11日設立、同年2月5日第551回朝拝式を執り行う。

1. 川上村指定無形民俗文化財「朝拝式」の保存・継承
2. 「尊義王」「自天王」「忠義王」の顕彰
3. 文化財の管理

①国の重要文化財（自天王遺品『兜「縹系威筋兜（はなだいろ

いとどしすじかぶと）」／金具／大袖」
②村の指定文化財（自天王遺品『国指定外の太刀／長刀／胴丸』



森口源次副会長

◆ **子ども会、元気に活動しています**

近年の移住者増加に伴い、村内の子どもの人数も少しずつ増えてきており、やまぶき保育園には33名、かわかみ源流学園には46名の子ども達が在籍しています。大字単位ではなく、広域で子ども会を設立し、村の行事に積極的に参加したり、SDGs（エスディージーズ・持続可能な開発目標）を意識した学びに取り組んだり、東部と

西部で一緒に遊んだり楽しく活動しています。今後とも温かくお見守りいただければ幸いです。



山幸彦まつり・ふれあいまつりに合同で参加

・東部子ども会…武木から入之波までの範囲に住む、0歳から中学生までが対象
・西部子ども会…東川から人知までの範囲に住む、0歳から高校生までが対象
入会をご希望の方は、二次元コードからお申し込みください。



東部子ども会申し込み



西部子ども会申し込み

図書館だより

図書と雑誌の処分市に

ご来場ありがとうございました！



図書館カレンダー
●色の日が休館日●

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|----|----|----|----|----|----|----|
| ❖ | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
| 12 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 |
| 月 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 |
| ❖ | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 |
| | 29 | 30 | 31 | | | |

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|---|----|----|----|----|----|----|
| ❖ | | | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 1 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 |
| 月 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 |
| ❖ | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 |
| | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 |

11月9日（土）、10日（日）の山幸彦まつりにて、図書と雑誌の処分市を行いました。保存期間の過ぎた雑誌や、内容が古い、劣化が進んでいるなどの理由で図書館では置かなくなった本が多くの方の手に渡り、有効活用されました。

また、かわかみ源流学園とやまぶき保育園のみなさんによる本に関する作品も展示しました。日頃の読書活動がいろいろな形で表現され、訪れた方たちは熱心に見学されていました。

【お知らせ】 年末年始の開館と特別貸出について



返却ポスト

12月28日（土）～1月5日（日）は休館いたします。年始は1月6日（月）からの開館となります。休館中の図書の返却は、総合センター入口の返却ポストをご利用ください。

また、休館に伴い特別貸出を実施いたします。12月14日（土）～12月27日（金）はひとり10冊（DVDは1本）、4週間の貸出となります。ぜひご利用ください。

【予告】 “本の福袋” & 雑誌の付録配布を行います

新年恒例となっている”本の福袋“と、今年度購入した雑誌の付録の配布を1月10日（金）から行います。付録の配布はひとり1点限りです。共になくなり次第終了となります。新しい年も、本との出会いを図書館で！



【問い合わせ先】 村立図書館 Tel 5 8 - 7 0 0 6

ホームページURL : <https://www.vill.kawakami.nara.jp/life/library/>

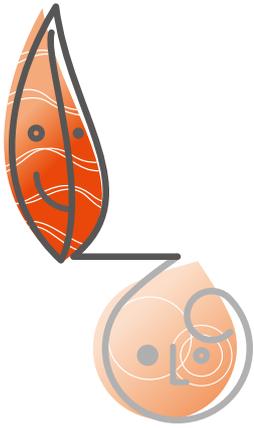
ホームページにつながります→



森と水の源流館だより

December, 2024 vol.265

TEL 52-0888 FAX 52-0388 (水曜休館)



昔の道具 其の貳拾壱

「こびきのこ (たてびきのこ)」…製材するための鋸。より大きな木を切るために持ち手が両側にあり、2人がかりで挽くものもあった。



◆令和6年度企画展



「歴史の証人」をはじめとする吉野林業発祥の地が育んできた人工林は、人が手を入れ使いつづけることによって、人と自然の記憶を刻みつづけています。今年開校したかわかみ源流学園には、村有林から伐り出された200年生のスギや「歴史の証人」から間伐された日本最古級の400年生のスギが使われ、未来を育むシンボルとして形を変え、児童・生徒とともに時を刻み始めました。本企画展ではそれらの「価値」を表現し、人工林の魅力に迫ります。

と き 開催中～令和7年2月2日(日)
※毎週水曜・年末年始休館

と ころ 森と水の源流館

入館料 一般(高校生以上) 400円
小中学生 200円

☆見どころ☆

- 1: 源流の森シアターに人工林を表現
- 2: 400年生杉の切り株の実物大を牛乳パックで再現
- 3: 大画面で迫る「歴史の証人」間伐作業
- 4: かつての「暮らしと空間」の様子を明かりで表現
- 5: 吉野林業の技術に迫るドキュメンタリー映像
- 6: 「歴史の証人」とかわかみ源流学園建設時の端材にふれる



かわかみ源流ツーリズムの 「ひとめぐりかわかみ」



かわかみ源流ツーリズムでは11月より「かわかみ くるっと周遊キャンペーン」を実施しています。村内の事業者さんにご協力いただき、体験プログラム参加者や事務所で観光案内を利用いただいた方にスタンプカードをお渡しし、村内を巡ってまいります。「かわかみ源流ツーリズム」があることで観光客や事業者の皆さんにどう役立っているのか、今後どのように観光PRを展開していけばよいのかを調べるきっかけにしていきます。

11月16日の「源流の日」には、インバウンド向けモニターツアーを実施しました。村でも訪日外国人旅行者が増えてきています。今回は、川上村のこういったところを魅力に感じてもらえるのかをモニターの方に見てもらいました。1月にもモニターツアーを企画しており、併せて今後の村のPRや観光案内に活かしていきます。

◆11月実施の体験プログラム

- ★11月4日「地元のお母さんと『亥の子餅』をつくろう」
- ★11月9日「マルモ先生の木の教室～秋を感じる紅葉さんぽ～」
- ★11月10日「手芸用PPバンドで小物入れを作ろう！」
- ★11月17日「紅葉の柿の葉寿司を作ろう！」

昔は良く食べていたと聞く「亥の子餅」を、塩谷さんに教わりました。村外の方はもちろん、地域の方も参加。井光のお話を聞きながら、和気あいあいと亥の子餅をつくり、弁天さんにお供えもしました。開催後も「参加したかった。またやってほしい」との声もあったそうで、こうした体験プログラムが地域の元気につながればいいなと感じています。



マルモ先生の木の教室では井氷鹿の里から御船の滝まで、様々な木を観察しながら歩きました。ちょっと教えてもらうだけで、普段見慣れている風景も変わって見えてくるという体験ができました。



普段から暮らしの中で手作りを楽しんでいる阪口協代さんがガイドに登場。集中しながらも参加者同士の会話も広がり、かわいい小物入れができました。

柿の葉寿司作りは人気プログラム。特に紅葉した柿の葉で作る柿の葉寿司は、今や秋の風物詩になっています。引き続き、村の暮らしや生活の知恵なども伝える場としていきたいです。

12月もいろんな体験プログラムを開催予定です。皆様のご参加もお待ちしています。

【問い合わせ先】

かわかみ源流ツーリズム TEL 52-0333

営業時間 9時～17時（水曜定休）

ウェブサイト→



役場職員のノーネクタイ等の通年化にかかる実証実験について

これまで川上村では、5月1日から10月31日までを「エコスタイル期間」とし、軽装を通じて省エネルギー・地球温暖化防止に向けた取り組みを実施してきました。

省エネルギーのさらなる推進や働きやすい職場環境の改善をめざし、試験的に年間を通してエコスタイルを実施します。冬季はカーディガンやセーターを使用し過度な空調の使用を控えることで、公共施設の省エネルギーやCO2排出抑制につなげます。

職員がネクタイ等を着用していないことが馴染みがないことかとは思いますが、村民の皆さまにご理解いただければと思います。



試行期間 令和6年12月1日～令和7年3月31日

- 留意事項**
- ・TPO（時・場所・場面）をわきまえた服装を心掛けます。重要な会議や式典への出席や庁舎外での会議など、社会通念上必要とされる場合においては、ネクタイや上着を着用します。
 - ・村民の皆さまに不快感や違和感を与えることがないように、華やかな色柄を避け、公務員として品位を損なわない節度ある服装とします。
 - ・実験期間中に特段支障がなければ、令和7年度以降引き続き実施します。

【問い合わせ先】 総務税務課 TEL 52-0111

村営住宅入居者募集のお知らせ

- 住宅名** 白川渡ふれあい住宅 **所在地** 白川渡 278 番地の 5
建築年数 令和5年度 **募集戸数** 1戸（102号）
構造 木造2階建 1LDK 48.3㎡
家賃 収入に応じて決定 ※家賃の3か月分を敷金として納入
申込期間 12月10日（火）～17日（火） 午前8時30分～午後5時 ※土日・祝日を除く
入居時期 令和7年1月6日（月）～31日（金）
申込方法 入居申し込みに必要な書類に所要事項を記入し、本人または申し込み事情を詳しく説明できる方が原則持参して申し込んでください。 ※詳しくはホームページをご覧ください。

【問い合わせ先】 林業建設課 TEL 52-0111

令和7年度国有林モニター募集のお知らせ

国有林の事業運営等について、皆さまの理解を深めるとともに、ご意見やご要望をお聞きして国有林行政に反映させるため、国有林モニターを募集します。

- 任期** 令和7年4月1日～令和8年3月31日まで
対象 近畿中国森林管理局管内2府12県（石川県、福井県、三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県）にお住まいで、森林・林業及び国有林に関心のある成人の方。ただし、国会及び地方議会の議員、地方公共団体の長、常勤の国家公務員、令和4年から令和6年まで3年間連続して国有林モニターを務められた方は除きます。

応募締切 令和7年1月31日（金）

詳細 募集の詳細は、近畿中国森林管理局ホームページをご覧ください。

「近畿中国森林管理局 国有林モニター」で検索、または二次元コード→



【問い合わせ先】 近畿中国森林管理局 総務企画部 企画調整係 林政推進係
TEL 06-6881-3412（直通）

国民健康保険・後期高齢者医療保険に加入の皆さまへのお知らせ

国の法改正により、12月2日以降、従来の保険証は新規発行ができなくなり、マイナ保険証（保険証利用登録されたマイナンバーカード）を基本とする仕組みに移行することになりました。

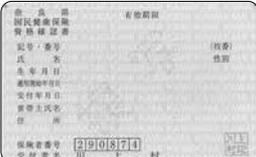
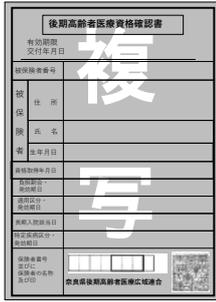
現在お持ちの保険証は、有効期限まで引き続き使用できます。

お持ちの保険証の有効期限は、**国民健康保険は令和7年3月31日まで**

後期高齢者医療保険は令和7年7月31日まで

○資格確認証について

マイナ保険証をお持ちでない方については、各保険証の有効期限に合わせて、被保険者ご本人の申請なしに、保険証に代わる「資格確認証」を交付する予定です。

| 国民健康保険 | 後期高齢者医療保険 |
|---|--|
|  |  |
| ■大きさ：従来の保険証サイズ | ■大きさ：ハガキサイズ |

【問い合わせ先】 住民課 TEL 5 2 - 0 1 1 1

源流の日手ぬぐいカレンダーを販売します！

川上村では、健全な水循環の形成と豊かな自然の恵みを未来に引き継ぐため、平成26年第34回全国豊かな海づくり大会が本村で開催された11月16日を「源流の日」と定め、その思いを受け継いでいます。川上村の豊かな自然がもたらす恩恵に感謝し、忘れないために作成した手ぬぐいカレンダーを販売します。

販売開始日 12月10日（火）から 価 格 1枚800円（税込）

販売場所 川上村役場・ホテル杉の湯・道の駅 杉の湯 川上・森と水の源流館・匠の聚・かわかみ源流ツーリズム・かわかみらいふ

【問い合わせ先】 水源地課 TEL 5 2 - 0 1 1 1



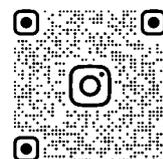
奈良県広域消防組合からのお知らせ

Instagram

【公式】Instagram を開設！！

消防車両や訓練などの消防の日常、イベント情報などを更新しています。ぜひ、フォローをお願いします。

【問い合わせ先】 奈良県広域消防組合 消防本部総務部総務課
広報公聴係 TEL 0 7 4 4 - 2 6 - 0 1 1 9



NARAKENKOUKI_FIRE119
↑こちらから
フォローできます

◆年末年始営業日のお知らせ

今年も残すところあとわずかとなりました。たくさんのご利用ありがとうございました。来年もよろしくお祈りします。

年末年始の営業は以下のとおりです。ご確認とご理解のほどよろしくお祈りします。

●移動スーパー

| 12/27 (金) | 28 (土) | 29 (日) | 30 (月) | 31 (火) | 1/1 (水) | 2 (木) | 3 (金) | 4 (土) | 5 (日) | 6 (月) |
|--------------|-----------|-----------|-----------|-----------|------------|----------|----------|----------|----------|----------|
| 通常営業 | 休み | | | | | | | | | 通常営業 |

●コープ宅配

| 12/24 (火) | 25 (水) | 26 (木) | 27 (金) | 28 (土) | 29 (日) | 30 (月) | 31 (火) | 1/1 (水) | 2 (木) | 3 (金) | 4 (土) | 5 (日) | 6 (月) |
|--------------|-----------|------------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|------------|----------|----------|----------|----------|----------|
| 通常営業 | 休み | 12月最終回分の配達 | | | | | 迎春商品の配達 | 休み | | | | | 通常営業 |

●かわかみSS

| 12/27 (金) | 29 (日) | 30 (月) | 31 (火) | 1/1 (水) | 2 (木) | 3 (金) | 4 (土) | 5 (日) | 6 (月) |
|--------------|-----------|-----------|-----------|------------|----------|----------|------------------|----------|----------|
| 通常営業 | 休み | | | | | | 営業 9:00~17:00 | 休み | 通常営業 |

●やまいき市

年内は **12月8日(日)** の営業で終了しました。来年は5月頃に再開予定。

※白菜や大根など野菜の個別注文を受付します。お気軽にお問い合わせください。

◆補聴器の無料相談会のお知らせ

とき 12月25日(水) **じかん** 午前10時~午後2時

料金や取り扱いのことなど何でもご相談ください。

サンプル補聴器の試聴、今お使いの補聴器の無料メンテナンスなど、お気軽にお越しください。

診療所からのお知らせ

【整形外科診察日】

とき 1月8日(水)

受付時間 午前8時30分~11時30分

【巡回診療日】

とき 12月24日(火)

受付時間 午後2時~3時30分

ところ ふれあいセンター(北和田)

※受診される方は保険証または資格確認証をご持参ください。



【問い合わせ先】 川上診療所 TEL 52-0344

俳句

川上俳句会

森井美知代選

特選 老人会和気あいあいの注連作しめつくり

松本 全代(大滝)

評 川上村では若者が村外に住み、年寄りが自宅を守っていることがある。その老人達が楽しく寄り添って昔からのしきたりを守り

あっている様子が手に取るように解る句である。

特選 秋深し聴衆然と前を向き

弓場 盛正(中奥)

評 大きな施設にて大勢の人が出席する集会があった。この集会所

に聴衆者が礼儀正しく座っていて、一斉に前を向き、講師の話に聞き入っている姿に、長年教職をされていた作者は感動されて一句が成立したのであろう。

特選 霧上がる山巖深く入り来て

前田 景子(大滝)

評 川上村は周囲が山に囲まれており、夜明けなど霧が立つことが

多い。大きな川の近くは、深い霧に太陽が上る時間もあやふやにさえ感じることがある。作者は当地に長く住んでいても新しい発見があったことに驚いた。

準特選 神木は聳ゆる高さ秋の宮

辻井 清子(大滝)

入選 盃に菊花浮かべて父偲ぶ

上田 一郎(伯母谷)

黒と白神馬献上秋祭

望月 彰美(迫)

残る虫山神さんの注連弛み

辻 佐和子(吉野町)

選者吟 女らの仲間寄り合い報恩講

てんいち先生



(川上村人権・同和問題啓発活動推進本部)

年末年始の各施設・行政サービスのお休みについて

- ◆役場 ◆シルバー人材センター ◆診療所
- ◆村立図書館 ◆あきつの小野スポーツ公園
- ◆教育委員会 ◆こどもセンターあま☆ごん
- ◆かわかみワーク ◆社会福祉協議会
- ◆吉野かわかみ社中 ◆木工センター
- ◆ふれあいセンター
12月28日(土)～1月5日(日)
- ◆森と水の源流館 ◆匠の聚
- ◆かわかみ源流ツーリズム
12月29日(日)～1月3日(金)
- ◆歯科診療所
12月28日(土)～1月6日(月)
- ◆中井溪谷自然塾
12月28日(土)～1月6日(月)
- ◆井氷鹿の里
12月29日(日)～1月1日(水)
※2日(木)からは予約が入っていれば営業
- ◆白川渡オートキャンプ場
- ◆大迫ダムづくり公園
年末年始無休

- ◆不洞窟鍾乳洞(喫茶ホラ!あな)
12月23日(月)～1月10日(金)
- ◆ホテル杉の湯
●日帰り入浴 ●レストラン山吹
12月31日(火)～1月2日(木)
- ◆道の駅 年末年始無休
※1月1日(水)は10:00～16:00で営業
- ◆大滝ダム学べる防災ステーション
12月21日(土)～2月28日(金)
- ◆やまぶきバス
12月31日(火)～1月3日(金)
※28日(土)～30日(月)は土曜日ダイヤ
- ◆ゆうゆうバス ◆ニコニコ号
12月29日(日)～1月3日(金)
- ◆ごみの収集等
●収集 収集カレンダーどおり
●さくら美化センターへの持ち込み
12月28日(土)～1月5日(日)
※12月27日は26日までに、1月6日は
12月27日までに予約したものに限り

お誕生日おめでとう！「ますます元気に大きく育ってね」

元気に明るく
大きくなあれ！



さとう かずま
佐藤 百真くん(白川渡)
(令和2年12月16日)

4 歳



男三兄弟の末っ子で、
お兄ちゃん達に
もみくちゃんにされるけど、
強く優しく育ってね！

なご お ゆきとし
永尾 幸敏くん(白川渡)
(令和3年12月2日)

3 歳

一緒に最高の人生を
作っていきこう！
みと君の笑顔を毎日見せてね。
お誕生日おめでとう。



きん みと
金 弥音くん(東川)
(令和3年12月9日)

3 歳

HAPPY BIRTHDAY

かわかみの生き物



アカイカタケ

「ヒガンバナみたいな赤いキノコ！」かわかみ源流学園の4年生が水源地の森で見つけた奇妙な形をしたキノコは、粘液化した胞子が強烈な悪臭を放ち、誘引されたハエなどの生き物に付着して拡散される幻の珍菌アカイカタケであった。管理されたスギ林や雑木林の腐葉土などから数年に一度発生し、二日程度で崩れてしまうため奈良県どころか全国でも発見例が少ない。奈良県初とされた個体は潜伏していたセンチコガネに完食されたため、断片的にしか標本を残せなかった。前回の教訓を生かし、悪臭に苦戦を強いられながらも殺虫処理を施し、和歌山県立自然博物館の協力を得て凍結乾燥標本作製することができた。

企業版 ふるさと納税

10万円

タレントスクエア株式会社様
(東京都港区)

社会福祉協議会へのご寄付

5万円

久保 金也様(東川)
亡き父の供養として



村の人口

| | | | |
|----------|--------|--------|----|
| 11月31日現在 | | | |
| 人口総数 | 1,195人 | (-7人) | |
| 男 | 570人 | (-2人) | |
| 女 | 625人 | (-5人) | |
| 世帯数 | 722世帯 | (-5世帯) | |
| 11月中の異動 | | | |
| 転入 | 2人 | 転出 | 1人 |
| 出生 | 0人 | 死亡 | 8人 |

広報かわかみ

令和6年12月10日発行

発行 奈良県川上村／編集 川上村広報編集委員会
〒639 3694 奈良県吉野郡川上村大字迫1335番地の7
TEL 0746 15210111
ホームページ <https://www.vill.kawakami.nara.jp>
メールアドレス soumu@vill.nara-kawakami.lg.jp